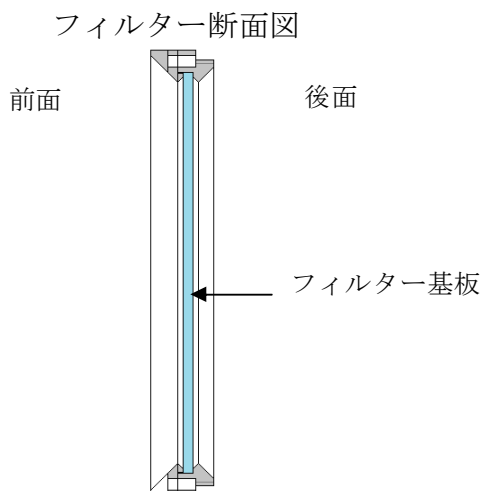


玄天 IDAS LPS-D1 QRO お取り扱い上のご注意

この度は玄天 IDAS LPS-D1 QRO をお買い求めいただきありがとうございました。

玄天 QRO シリーズは枠の構造を迷光防止の為に配慮した設計にし、またフィルター基板の厚さを 1.1mm(従来品 2.5mm)と薄くし、望遠鏡等の光学系の非点収差変動や軸上色収差の変化を最小限に抑えるようにしています。

ユーザー様に末永くご愛用いただきますよう下記お取り扱いの注意書きをお読み下さい。



カメラレンズ前側に取り付ける場合は、前面側は露出面、後面はレンズ側になります。(注1)

フィルター基板は両面とも IGAD(Ion-Gun Assist Deposition)による高密度、高耐久ダイクロイック・多層コート(DIMC)が施されています。

DIMC は金属酸化物の誘電体コートでハードコーティングとしていますが、通常のカメラや眼鏡などのレンズに施されている反射防止コートと比較すると物理的強度に若干弱く、ぶついたり硬いもので擦ったりするとキズが入る可能性が有ります。この為、DIMC 面の清掃やお取り扱い時には他光学製品同様充分ご注意ください必要があります。

清掃は、

- 1、単なるホコリの除去でしたらエアブローしてください。
- 2、汚れの除去でしたらまずエアブローによりホコリを除去し、レンズクリーニング液を浸したクリーニングペーパー等で、ゆっくりと優しく拭きあげてください。
- 3、シリコンクロスでの清掃は、フィルター、シリコンクロス共にエアブローなどでホコリ（特に硬い砂埃など）を落としておき、軽く拭きあげてください。

注1、 光学的には前後(表裏)の関係は有りません。

LPS-D1 撮影時のご注意

本製品は薄膜干渉フィルターです。このため、斜め入射光に対してフィルターの分光特性は変化します。

入射角 25～30 度程度になると全ての光害輝線で光害除去効果が無くなります。

製造のバラツキを考慮した推奨入射角は 15～17 度（カメラレンズ全面に取り付けた状態ですとカメラレンズの画角制限は 30～34 度）以内です。

有限会社アイキャスエンタープライズ

IDAS 事業部

〒994-0015 山形県天童市泉町 2-14-28 プレデシシア天童 301

TEL 090-7665-7333 E-mail: idas@icas.to <http://www.icas.to>

青沼郁博